

「ひまわりの花言葉は『あなたを見つめる』と『光輝』。あなたを見つめ、思いに寄りそいこたえる政治を。そして皆さんの明日の暮らしが光り輝くよう自民党政治を変えましょう!」—七月19日から31日まで「希望を届ける

中国ブロックひまわりキャラバン」を実施。大平よしのぶ元衆議院議員は垣内京美比例予定候補とともに中国地方をかけめぐり、30回を超える街頭宣伝やつどいなどで元気いっぱいこたえ、600人以上と語り合いました。

島根

党に入って政治変えよう

20日、大田市で希望を語るつどい。裏金、暮らし、平和、原発、共産主義…様々なテーマで活発な議論が。「自民党政治を終わらせたい」と60代女性が入党を決意しました。

鳥取

農家の窮状と要望伺う

大山町で酪農を営む吉田牧場を訪問(23日)。「輸入飼料が1.5倍に。18町分の牧草をつくり、えさ全体の半分は自給しているがそれでも経営は大変。ヨーロッパ並みの農家への直接支援をしてほしい」と。党への期待の声も。



希望を届けるつどい 希望を届けた!



山口

学費値下げ署名に次々と

26日、山口大学の門前で署名活動。学費半額や給付奨学金拡充など党の提案を示すと「いいですね!」と学生たちが次々と足をとめ、30分で20筆が集まりました。通りがかった教員の方がXで「他の政党もみならって。どの政党が学生のために汗をかいているか。若者は見ている」との投稿も。

岡山

トークライブに飛び入り参加が

倉敷市(28日)、岡山市(29日)それぞれの駅前ですと机を出し、双方向の宣伝に挑戦。岡山では高校生たちが立ち止まり、「列車の便数を増やしてほしい」「自民党は裏金を何に使ったのか」などの要望や質問が。

広島

『共産主義と自由』を買っていく人も

20日は広島市で垣内さんと中原つよし広島一区予定候補が街頭宣伝。通りかかった男性が志位議長の本を「ぜひ読みたい」と買っていき姿もありました。写真は31日の横川駅前にて。



核兵器のない平和な世界を

戦後79回目の8月6日、大平よしのぶ衆議院中国比例候補は田村智子委員長ら国会議員団とともに広島市の平和記念公園で原爆碑に献花し、犠牲者を追悼しました。平和祈念式典参列、原爆病院・原爆養護ホームへの慰問、原水爆禁止世界大会などを通じて、核兵器廃絶と被爆者援護を胸に刻みました。



国民平和大行進の終結集会
(8月4日、平和記念公園にて)

日本共産党とご一緒に政治を変えましょう。「しんぶん赤旗」拡大にご協力を。

友達募集中!

衆議院比例代表は「**日本共産党**」と政党名で 候補者名は無効

大平よしのぶ
LINE 公式アカウント

